

国民平和大行進 和歌山→広島コース

5月21日(火) 日高川町役場前

出発集会 17:30~

2019年
原水爆禁止



左より4人目 熊谷議会議長、久留米町長



久留米町長のあいさつ



久留米町長よりペナントを

5月21日火曜日、晴。日高川町での出発集会と平和行進です。日高川町庁舎敷地内の「核兵器廃絶・平和の町」の標柱が平和行進を歓迎しています。集会・司会進行は和教組日高支部書記次長の方です。まず地元代表の和教組日高川地区長のあいさつ。県平和行進実行委員会からの報告。来賓の久留米啓史日高川町長は「平和を脅かす『発言』等が出ないように（平和憲法の価値を）学び、頑張っていきたい」と挨拶、平和行進にも激励をいただきました。熊谷重美議会議長からもご挨拶を頂きました。連帯挨拶に立った山本喜平町議は「5月6日、米軍機オスプレイが初湯川の藤棚の真上を低空飛行（150m以下）した」とオレンジルートでのオスプレイ飛来訓練について触れられました。わかやま市民生協の南さんが決意表明。平和行進のスタートに当たって、庁舎内での平和行進に久留米町長と熊谷議長が横断幕を持って歩かれました。「ヒバクシャ国際署名」役職署名にも、町長、議長ともにご協力頂ける事になりました。行進へは教職員の方が多数参加していました。集会終了後、町当局を訪問して「被爆者募金箱」を要請。設置して頂ける事に。集会・行進の参加者は24人でした。ヒバクシャ「国際署名」は13筆。本日の行進は、美浜町の平和行進です。